

“颯爽と美しく歩く”日常を目指して -特殊形状インソールを用いたバランスパフォーマンス改善効果-

概要

『健康のための運動』は、皆良いものであると理解してはいるが、人々はそう簡単に運動を始められず継続はさらに難しい。運動の方法・効果を謳う提案は数多くあるが、それは人々の意欲に頼ったアプローチであり、実際に運動を始めるまでの行動変容を起こすまでのハードルは高い。

我々が目指すのは、運動への意欲に頼らず自然な形で身体のパフォーマンスを向上させることである。そのために、日常生活で当たり前で行う身体活動の中で、いかに自然に身体が良い動き・姿勢になるように誘導するのかは重要である。

フォーマルな場面でパンプスや革靴を履く場合にでも、スニーカーでも、ルームシューズでも使用可能な
【超薄型+特殊形状】のインソールでどのように身体にトレーニング効果をもたらすことができるのか？
立位時間の多い方やアスリートの日常生活を足下から支え、美しさから健康を目指していきたい。



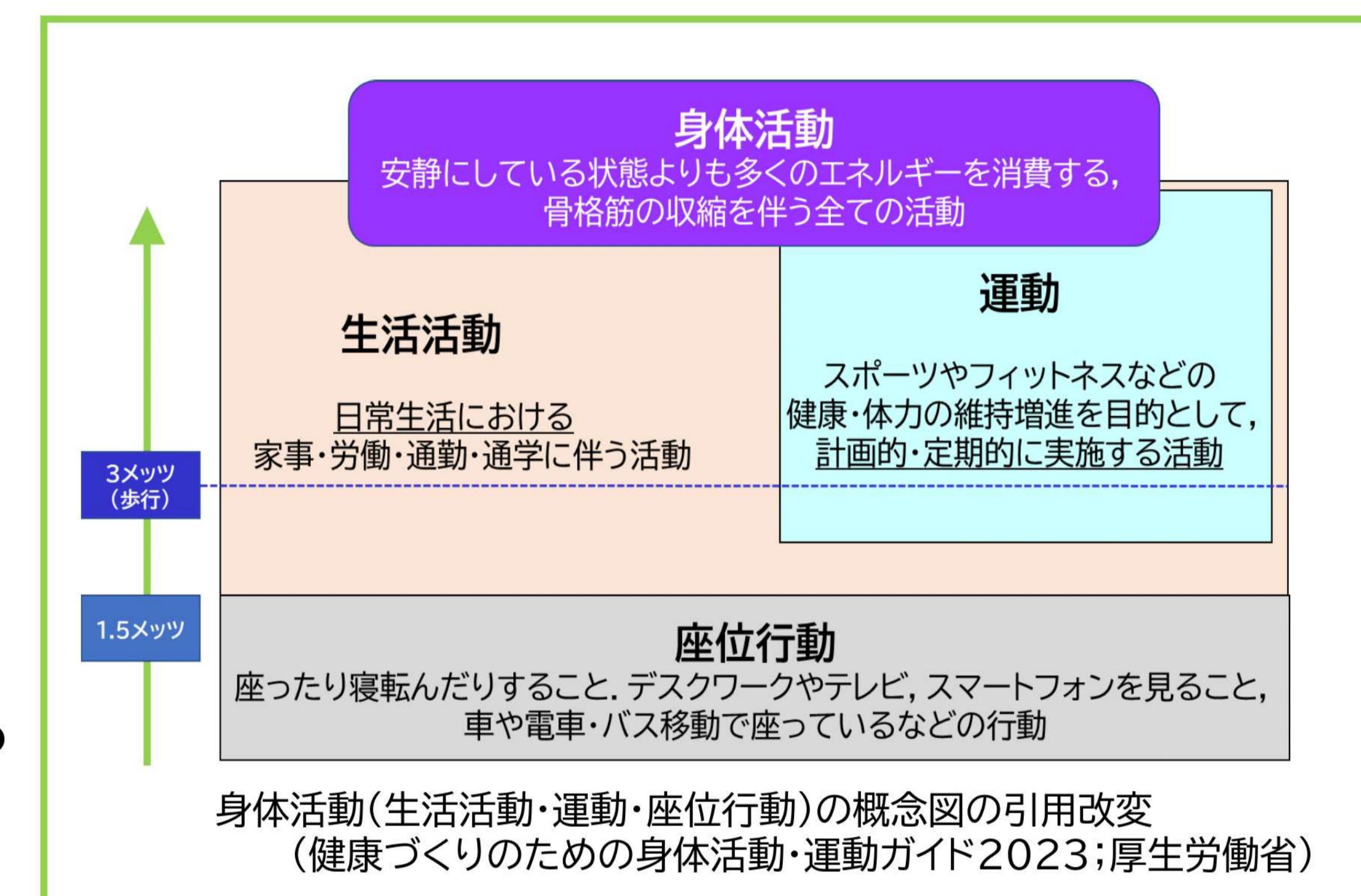
日常の『歩行』は歩きやすい靴で行うとは限らない
ファッショントレーニング重視の靴やフォーマルな靴は歩きにくい？



→ 『インソール』で歩きをアシストできると
歩数や歩行時間の増加は期待できる



- インソールが薄型であることの重要性
 - ⇒ 着用するシューズの多様性
 - ⇒ 一方で、薄型であるほど、衝撃緩衝の効果は少なくなる
シューズ内で足をどのように安定させられるか？
歩行時の推進力を補助することができるか？



量を増やすとともに、既にある生活活動の『歩行』の水準を上げていくことができれば、
「運動」へのハードルを越えなくとも、身体活動量を増加させることができると期待できる。



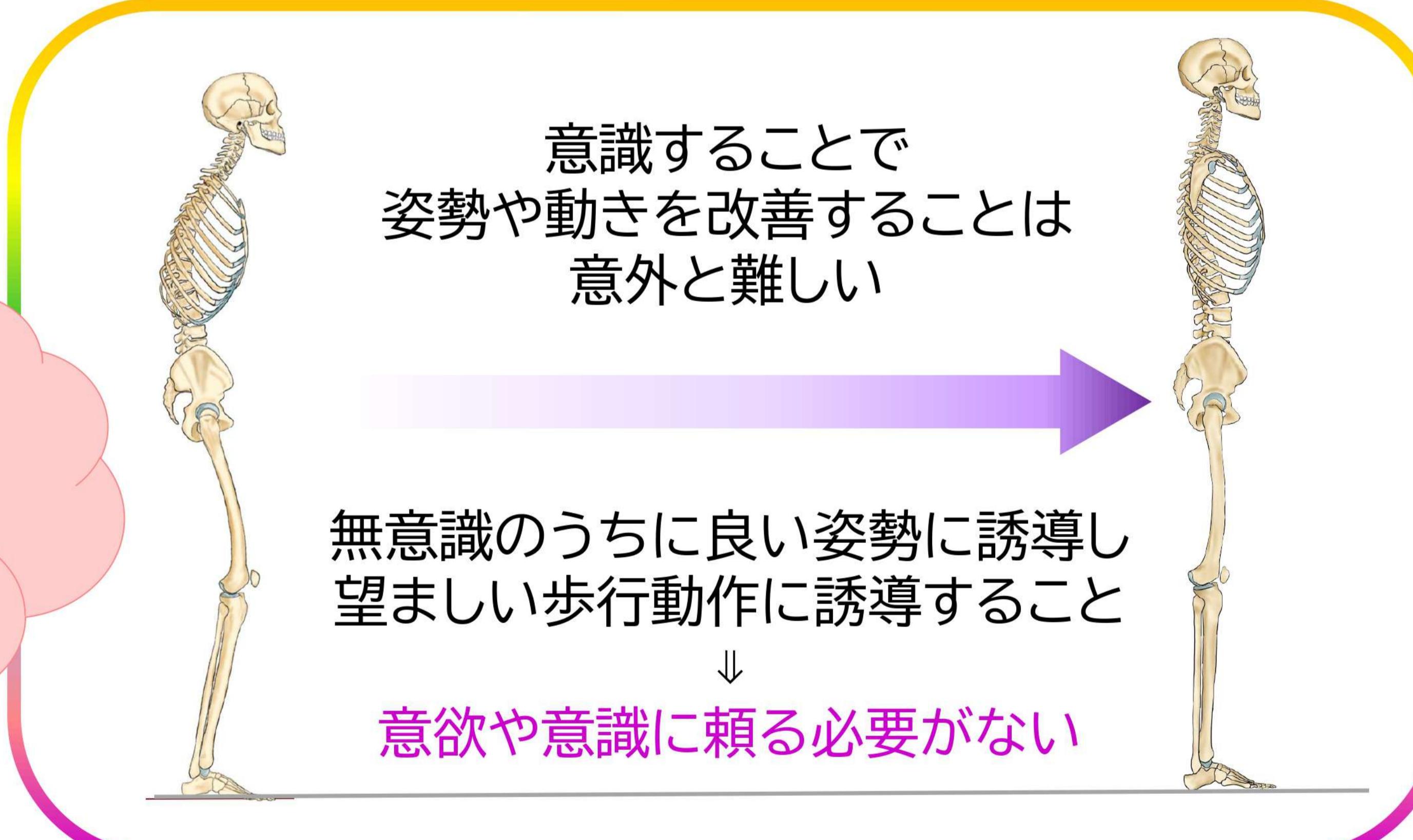
身体が良い動き、積極的な動きをすることに
意欲や努力度を下げて挑みたい

- 一般的なインソールに期待する効果
- ・衝撃緩衝
 - ・疲労軽減
 - ・アーチサポート
 - ・防臭
 - ・バランス調整
 - ・プロネーション調整 etc

いつのまにか
トレーニング
されていたら
良いのでは？

意識することで
姿勢や動きを改善することは
意外と難しい

無意識のうちに良い姿勢に誘導し
望ましい歩行動作に誘導すること
↓
意欲や意識に頼る必要がない



人は健康のために運動するのか？

「歩きたい」気持ちはどのように生まれる？

「美しく歩く人」「颯爽と歩く人」になりませんか？

その日常の先に、心身の健康がもたらされることを目指す



健康のために整える・鍛えることと、ファッショントレーニングの楽しみや美しさを追求することを両立させる